

いっしょに考えてみよう



ヤングケアラーよこはま企画展

学校生活や仕事のかたわらで、家事や介護、きょうだいの世話など大人が担うようなケアやサポートを行っている子どもたちがいます。こうした「ヤングケアラー」についての関連本を集めた企画展を行います。「ヤングケアラー」について知り、それぞれで何ができるか、みんなで考えてみませんか。

日時 2026年 1月14日(水)～2月23日(月・祝)

場所 横浜市中心央図書館 3F

check!

1月31日(土)「ヤングケアラーについて

13:00～14:00

(開場は12:30)

知ろう」講演会

元若者ケアラー※で、現在はヤングケアラー支援に携わる氏原拳汰さんを迎え、ヤングケアラーの生活や気持ち、必要なサポートなどについてお話を聴きます。ヤングケアラーについてよく知らない人も、自分に何ができるか考えてみたい人もぜひご参加ください。

※若者ケアラー…家族の世話や介護などを日常的に行う、主に18歳から30歳代までのケアラーのこと。進学や就職への影響など、若者世代固有の課題が生じやすいことが指摘されている。



うじはら けんた
氏原 拳汰 さん

一般社団法人ヤングケアラー協会 運営メンバー。大学時代に認知症の祖父の介護を経験した元若者ケアラーでもある。その経験から、ケアを要する人やその家族への心のケアの重要性を実感し、心理系大学院にて臨床心理学を専攻。現在はヤングケアラーコーディネーターとして現場での支援活動に従事。また、一般社団法人ケアラーワークスにてピアサポートスタッフを務める。

会場 ▶ 横浜市中心央図書館 5F会議室

申し込み ▶ フォームより
お申し込みください▶



定員 ▶ 30名(先着順)

主催

横浜市こども青少年局こども家庭課

問い合わせ

ヤングケアラーよこはま企画展事務局（株式会社タウンニュース社内）

☎ 0120-192-389

(受付：平日 10 時～17 時)